

経営戦略の取組状況（令和3年度）

●収益的収支における当年度純利益の増加

①使用料の改定

取組内容	使用料の改定時期、改定率の検討を行う。			実施時期等	検討（中期）
年度ごとの結果	R2	R3	R4	R5	R6
	検討未着手	検討未着手	----	----	----
令和3年度の実施状況	使用料で回収すべき経費をどの程度使用料で賄えているかを表した指標である「経費回収率」については、令和元年度が130.8%、令和2年度も131.9%と依然として高く汚水処理に要する経費に対し使用料で十分賄えている結果であったため、改定の検討は行わなかった。				

②水洗化の促進

取組内容	下水道接続指導制度の導入を行う。			実施時期等	実施（短期）
年度ごとの結果	R2	R3	R4	R5	R6
	制度導入・未接続世帯への周知	未接続世帯への周知	----	----	----
令和3年度の実施状況	正当な理由なく長期に亘り下水道に接続していない所有者等に対し、早期の接続を促すための接続指導を行うため、「公共下水道接続指導要綱」に基づき、対象者に勧奨通知を送付した。				

③資産の活用

取組内容	管路敷きの貸し出しを行う。 田原汚水中継ポンプ場余剰地にかかる活用方法の検討を行う。			実施時期等	実施（短期）
年度ごとの結果	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
	貸し出し実施済・ 利活用策検討中	貸し出し実施済・ 利活用策検討中	----	----	----
令和3年度の実施状況	管路敷き1箇所（約12㎡）について、駐車場用地として貸し出した。 田原汚水ポンプ場余剰地の活用については、令和3年度での工事完了に伴う決算データのとりまとめ、維持管理費の精査に着手し、令和4年度以降での利活用方法決定のための準備を進めた。				

④電力の調達

取組内容	田原汚水中継ポンプ場の稼働後に電力調達を実施する。			実施時期等	実施（短期）
年度ごとの結果	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
	未実施	未実施	----	----	----
令和3年度の実施状況	ポンプ場としての供用開始日が令和3年7月1日であり、年間通しての必要電力を令和3年度中には見極めることが困難であったため、調達の検討は未実施。				

⑤人件費の見直し

取組内容	職種及び職員配置の見直しを行う。			実施時期等	実施（中期）
年度ごとの結果	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
	未実施	未実施	----	----	----
令和 3 年度の実施状況	人事異動等で最終的には技術職員 5 人、事務職員 2 人の体制で執行。職員の適正化配置等は依然として中期的な課題であるものの、見直し検討は行わなかった。技術職員の不足が都市整備部全体でも足元に迫る中、これら職員の採用に向けて人事当局と調整を図っていく。				

⑥包括的民間委託

取組内容	中長期的に費用削減につながる可能性がある場合には、導入を検討する。			実施時期等	実施（中期）
年度ごとの結果	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
	検討未実施	検討未実施	----	----	----
令和 3 年度の実施状況	他の施策実施を優先させたため、検討は行わなかった。				

⑦施設点検の効率化

取組内容	下水道管の点検実績をもとに、点検周期の見直しを行う。			実施時期等	実施（中期）
年度ごとの結果	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
	未実施	未実施	----	----	----
令和 3 年度の実施状況	現時点において具体の検討は行っていないものの、7月に発生した管渠破損に伴う歩道陥没事故を受け、圧送管など硫化水素の発生しやすい管渠など危険度の高い管渠の点検を実施。今後の点検周期見直しの端緒を掴んだ。				

●資本的収支における資金不足額の減少

⑧一般会計出資金の増

取組内容	一般会計からの出資金の増額を検討する。			実施時期等	実施（中期）
年度ごとの結果	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
	検討未実施	検討未実施	----	----	----
令和 3 年度の実施状況	次回の経営戦略改訂作業過程においての検討すべき事項であるため、未実施となった。				

⑨一般会計支出金の減

取組内容	一般会計から繰入れた出資金の返済額を現時点の予定額から減額する。			実施時期等	実施（中期）
年度ごとの結果	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
	検討未実施	検討未実施	----	----	----
令和 3 年度の実施状況	次回の経営戦略改訂作業過程においての検討すべき事項であるため、未実施となった。				

⑩マンホール蓋の浮上防止機能対策にかかる実施箇所の精査

取組内容	浮上防止機能の付いた蓋への交換は、実施を必要とされる箇所について、より危険性の高い箇所から優先的に行い、危険性の低い箇所については、下水道管の更新時期まで先送りする。			実施時期等	実施（中期）
年度ごとの結果	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
	5 8 箇所交換	5 9 か所交換	----	----	----
令和 3 年度の実施状況	砂地区（砂一丁目など）における危険性が高い 5 9 箇所について、浮上防止機能付きのマンホール蓋に交換した。				